




つながり

11/1
2023

令和5年11月1日号 No.1289

編集・発行 大和郡山市 総務部 企画政策課



QRから **COCOAR2** をインストールし、 に囲まれた記事をスキャンするとAR動画が始まります。

※AR動画を視聴する場合は通信料がかかりますのでご注意ください。

トリススポーツフェスティバル 2023

10月9日(月・祝)に総合公園施設でトリススポーツフェスティバル2023が開催され、参加者のみなさんは様々な種目に挑戦していました。

INDEX

- 3 | 県域水道の一体化について、現在の状況をお知らせします。
- 4-5 | 令和4年度 決算報告
市の財政状況をお知らせします。

大和郡山市役所

〒639-1198 大和郡山市北郡山町 248-4

電話 0743-53-1151 (代表)

FAX 0743-53-1049 (代表)

<https://www.city.yamatokoriyama.lg.jp/>





大和郡山市 広報

つながり

11月の市民相談

- ・法律相談(予約制)
1日(水)・8日(水)・15日(水)
13時～16時20分 市民相談室
 - ・女性のための法律相談(予約制)
22日(水)
13時～16時20分 市民相談室
 - ・行政相談
16日(木)
13時～16時 市民相談室
 - ・人権相談
16日(木)
13時～16時 市民相談室
 - ・DV・女性相談(専用電話☎52-6240)
(月～金)8時30分～17時15分
- ※このほか、消費者相談・一般相談など各種相談を行っています。詳しくは、市民相談室(市役所人権施策推進課内・内線245)へ
- ・住宅相談
15日(水)(受付:1日(水)～8日(水))
13時30分～市役所301会議室
受付・問合せ＝入札検査課 施設整備室
(内線646・647)

納税・納付〈納期限〉

- ・固定資産税・都市計画税(普通徴収第3期)【税務課】
- ・国民健康保険税(普通徴収第5期)【保険年金課】
- ・後期高齢者医療保険料(普通徴収第5期)【保険年金課】
- ・介護保険料(普通徴収第5期)【介護福祉課】

＜納期限：11月30日(木)＞

大和郡山市の人口・世帯数

(9月30日現在・カッコ内は前月比)

- ・人口
 - ・総計 83,317人 (－62)
 - ・男 39,405人 (－18)
 - ・女 43,912人 (－44)
- ・世帯数 39,166世帯 (+2)

9月の消防・救急出動件数

(カッコ内は前月比)

- ・消防件数 0件 (－3)
- ・救急件数 469件 (－93)

令和5年度の特種詐欺発生件数・被害額

(カッコ内は前年比) (9月30日現在)

- ・市 9件 (－10) 24,226,619円 (－50,094,347)
- ・県 172件 (+30) 486,857,010円 (+150,003,778)

まちの鼓動

令和5年9月23日(土)大和是好日スタート!

この日、大和の素敵が集まる新たな青空市「大和是好日」が開催されました。

老舗から新しくチャレンジする店舗まで様々な出店があり、来場者は普段とは趣の違う外堀緑地で買い物をしたり、パラソルの下でくつろいだり、お洒落なマルシェに満足気でした。

11月25日(土)にも開催予定ですので、是非ご来場ください。



令和5年9月23日(土)手話言語国際デー

この日、手話言語国際デーに関連してDMG MORI やまと郡山城ホールで手話を学ぶイベントが開催されました。手話コーラスや紙芝居、ジェスチャーゲームなどが行われ参加者は手話に



親しんでいました。また、夜には聴覚障害者の人権啓発のため郡山城天守台がブルーにライトアップされました。

令和5年10月8日(日)

第15回郡山音楽祭“楽”・こおりやまマルシェ&フリマ開催

この日、市役所周辺の各所で郡山音楽祭“楽”と、こおりやまマルシェ&フリマが開催されました。披露された歌や演奏におくられた拍手と歓声で“楽”の会場は活気に溢れ、マルシェや



フリーマーケットではお気に入りの雑貨やスイーツ等を探す人達の楽しそうな姿が見られました。

県域水道の一体化について 現在の状況をお知らせします。

奈良県では県下の人口減少に伴う水道需要の減少や水道施設の老朽化などの将来の課題に対応するため、県営水道と市町村等の26の参加予定団体を統合して県域水道を一体化する協議を進めています。

大和郡山市も令和5年3月議会による議決を経て4月に設置されました協議会（奈良県広域水道企業団設立準備協議会）に参加しています。

協議会では令和7年4月より水道料金を統一し、参加団体の水道事業を一体化する方針です。

この度、更に検討が必要となる事項として次の4つが示されました。今後協議会にて検討していきます。

- ① 統合後の水道料金について
- ② 今回参加しない団体の途中参加について
- ③ 今回参加しない団体へ販売する水の単価について
- ④ 企業団議会の議員定数について

なお、県域水道の一体化は参加予定である各市町村等の議会の議決（令和6年9月予定）を経て正式決定となります。

問合せ＝業務課（☎53-3661）

清掃センター休日業務のご案内

祝日のごみの収集・持込ごみの受付は、下の表のとおりとします。ご協力をお願いします。

月日	可燃ごみの収集	持込ごみの受付	不燃ごみの収集日
11月3日(金) 文化の日	通常どおり収集 (可燃ごみのみ) 火・金コース	9:00～ 12:00	
11月23日(木) 勤労感謝の日	通常どおり収集 (可燃ごみのみ) 月・木コース	9:00～ 12:00	

※可燃ごみの収集は、交通事情により早めに収集する場合があります。ごみは7時30分までに出示いただきますよう、お願いします。

問合せ＝清掃センター（☎53-3463）

市公式LINEの友だち登録をお願いします



市からのお知らせをLINEでお届けします。ぜひ右記QRから友だち登録をお願いします。



受信設定を登録することで、欲しい情報、興味のある情報を選んで受け取ることができます。

大和郡山市 令和4年度 決算報告

市の“財政状況”をお知らせします。

問合せ＝財政課（内線 261・262）

令和4年度の一般会計決算は、集中改革プラン「リメイク大和郡山プロジェクト」などの行財政改革に継続して取り組んできた結果、7億1,369万1千円の黒字決算となりました。また、国の決算基準である普通会計（本市では、一般会計に「公園墓地事業特別会計」と「公共用地先行取得事業特別会計」をあわせたもの）も、7億7,288万5千円の黒字決算となっております。

また、財政状況を表す指標である財政健全化判断比率については、市の借入金の返済額の大きさを表す実質公

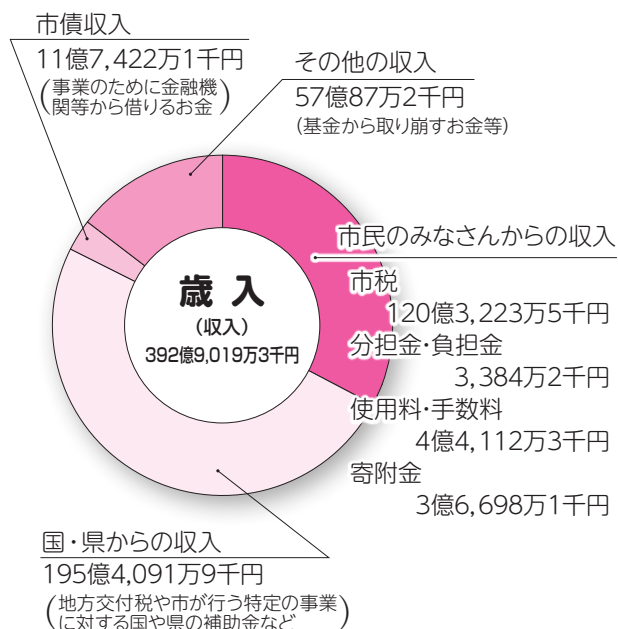
債費比率は8.1%、将来負担比率は11.4%であり、悪化の目安となる早期健全化基準値を大幅に下回っています。

令和4年度においては市債の繰上償還など、将来に向けた取り組みも行いました。今後も行政サービスの向上と持続可能な財政基盤の構築を目指し、柔軟かつ果敢に行財政改革への取組を行ってまいりますので、市民のみなさまのご理解とご協力をいただきますよう、よろしくお願いいたします。

一般会計 歳入・歳出の状況

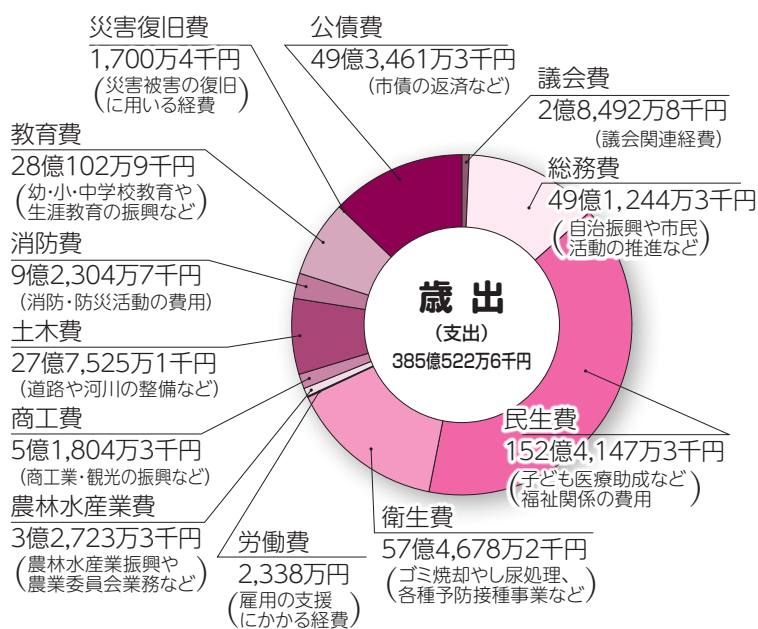
歳入 392億9,019万3千円

（前年度比 28億1,357万6千円減）



歳出 385億522万6千円

（前年度比 28億2,124万7千円減）



用語説明	一般会計	福祉・教育・環境など、市民のみなさんの日常生活に関わる仕事をする会計のこと。
	特別会計	特別の仕事をする場合に、一般会計とは別に経理をする会計のこと。
	実質収支	歳入総額から歳出総額と次年度へ繰り越すべき財源を差し引いた決算額です。歳入の中には過去からの実質収支が繰越金として含まれているため、当該年度のための収支ではありません。

令和4年度一般会計の「実質収支」は7億1,369万1千円の黒字となりました。

特別会計の状況

特別会計名	収入額	支出額
国民健康保険	99億8,736万1千円	98億3,727万5千円
後期高齢者医療	16億3,199万7千円	16億2,754万9千円
介護保険	93億8,373万1千円	92億1,936万5千円
介護サービス	3,434万4千円	2,485万円
公園墓地	6,752万円	832万6千円
公共用地先行取得	1億1,849万8千円	1億1,849万8千円
合 計	212億2,345万1千円	208億3,586万3千円

財産の状況

財産の種類	令和4年度末現在高
土地	1,317,173㎡
建物	327,463㎡
基金(18種類合計)	89億7,480万2千円

◆おもな基金の種類・現在高

- ・財政調整基金：30億2,819万2千円
- ・庁舎建設基金：7億5,666万2千円
- ・国民健康保険財政調整基金：14億2,102万7千円
- ・減債基金：9億7,575万5千円

市債(借入金)の残高

◆令和4年度末現在の残高

会 計	令和4年度末現在高
一般会計	369億2,202万3千円
特別会計	7,780万5千円
合 計	369億9,982万8千円

◆市債残高の推移

年度	一般会計	特別会計	公営企業会計
平成30年度末	370億円	2億円	166億円
令和元年度末	393億円	1億円	161億円
令和2年度末	378億円	4億円	156億円
令和3年度末	406億円	2億円	151億円
令和4年度末	369億円	1億円	146億円

市の財政 健全化判断比率と資金不足比率

◆健全化判断比率 地方公共団体等の財政の状況を、数値でわかりやすく把握するために算出する指標です。数値が「早期健全化基準」を越えると、財政健全化への努力がより厳しく求められることになります。

→大和郡山市の令和4年度決算にもとづく各指標は、すべての数値が「早期健全化基準」をクリアしています。

※「△」=マイナスを表します		大和郡山市 令和4年度	(参考) 早期 健全化基準
実質赤字比率	一般会計等の赤字の比率	黒字のため 数値なし (昨年と変わらず)	12.5%
連結実質赤字比率	一般会計と特別会計・企業会計 全ての会計の赤字の比率		17.5%
実質公債費比率	市債(借金)の単年度返済額の 負担の重さを表す指標	8.1% (前年度比△1.5%)	25.0%
将来負担比率	市債の残高や公社・第3セクター の債務など、負担しなければならない 負債の大きさを表す指標	11.4% (前年度比+0.4%)	350.0%

◆資金不足比率 健全化判断比率と同様、公営企業の赤字の状況を表す指標。本市では、「水道事業会計」と「下水道事業会計」の2事業が対象。

→2事業とも、令和4年度決算額では資金不足額がないため、「経営健全化基準」をクリアしています。

市税の推移

(百万円)

年度	総額	個人市民税	法人市民税	固定資産税
平成30年度末	12,198	4,067	1,172	5,418
令和元年度末	12,287	4,084	1,156	5,500
令和2年度末	11,996	4,087	859	5,504
令和3年度末	11,910	3,999	946	5,392
令和4年度末	12,032	4,054	930	5,434



令和4年度 こんなところにお金を使いました

協働のまち

庁舎建設事業 ————— 5億22万1千円
地方税共通納税システム運用拡大事業 ————— 726万円

産業・環境

電子版プレミアム付商品券発行事業 — 3億1,727万8千円
公共交通燃料費高騰支援事業 ————— 843万6千円

安全・快適な暮らし

郡山城跡公園整備事業 ————— 4億8,177万9千円
市道伊豆七条高野線道路新設事業 — 1億7,730万8千円
都市計画道路城廻り線街路事業 — 1億2,809万5千円
都市公園長寿命化対策事業 ————— 6,874万2千円
消防団庫耐震化事業 ————— 2,194万8千円
市営住宅外壁等改修事業 ————— 9,881万2千円

子育て・教育

物価高騰に伴う子育て世帯応援給付金事業 ————— 1億4,617万7千円
低所得の子育て世帯生活支援特別給付金事業 ————— 1億971万1千円
学科指導教室「ASU」移転事業 ————— 8,716万4千円
出産・子育て応援事業 ————— 5,056万1千円
中学校トイレ全面改修事業 ————— 1,389万円

健康・福祉・生きがいづくり

電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金給付事業 ————— 4億8,101万9千円
新型コロナウイルスワクチン接種事業 — 3億9,877万4千円
医療機関等物価高騰対策支援事業
(介護・障害サービス事業者向け含む) ————— 5,641万円
武道場空調設備整備事業 ————— 6,176万5千円



他にも大和郡山市独自にこのような事業を実施しました

- 幼児二人同乗用自転車購入補助事業 ————— 123万1千円
- 高齢者生活支援対策事業 ————— 159万8千円
- 福祉タクシー助成事業 ————— 614万5千円
- 一般不妊治療費助成事業 ————— 420万4千円
- 障害者(児)介護手当給付事業 ————— 2,341万8千円
- がん患者支援事業 ————— 51万6千円

11月25日(土)～12月1日(金)は犯罪被害者週間です

犯罪被害は私たちの身近なところで起こっています。あなたの周りにも犯罪被害に巻き込まれ、苦しんでいる人がいるかもしれません。犯罪被害にあわれた人が住み慣れた地域で安心して暮らすために、地域社会で犯罪被害者を支えるとともに、地域社会が丸となって犯罪と対決する気運を高め「被害者も加害者も生み出さない、安心・安全のまちづくり」を実現しましょう。

◆「犯罪被害者支援奈良県民のつどい」～生命のメッセージ展～を開催します(無料、事前申込不要)

「NPO法人いのちのミュージアム」による、事件、事故などによって理不尽に生命を奪われた犠牲者が主役のアート展です。

日時＝11月6日(月) 11時～15時 場所＝イオンモール高の原 2階平安コート

問合せ＝人権施策推進課(内線245)

11月12日(日)～25日(土)は『女性に対する暴力をなくす運動』実施期間です ～11月25日は「女性に対する暴力撤廃国際日」～

DV(ドメスティック・バイオレンス)とは、一般的に親密な関係にあるパートナー(配偶者、内縁関係の夫や妻、恋人など)から振るわれるさまざまな暴力のことを言い、大学生や高校生など恋人同士の若者の間で起こるDVは「デートDV」と呼ばれています。暴力の形態は、身体的暴力や精神的暴力だけではありません。立場による影響力や脅迫、暴行、強要などが原因となりNO!と思うことや拒否することさえ難しい状態の中での性交等をするとならば処罰対象となり、令和5年7月13日より性犯罪の規定も大きく変わって相手が夫や妻でも処罰となる【婚姻関係の有無にかかわらず】という文言が条文にも名記されました。

日常生活の中で繰り返される暴力であなたの心まで支配しコントロールされてしまう、いかなる暴力も決して許されるものではありません。自分ひとりで思い悩まず、まずは相談してみませんか。

【ひとりで頑張らないで】＝女性が抱える様々な悩みについて女性相談専用電話を開設しています。

DV・女性相談(☎52-6240、土・日曜と祝日を除く8時30分～17時15分)

【女性に対する暴力をなくす運動】における啓発活動～天守台の「パープル・ライトアップ」～

日時＝11月18日(土) 18時～19時30分 場所＝郡山城天守台 ※雨天中止。

問合せ＝人権施策推進課(内線333)

全国一斉「女性の人権ホットライン」強化週間(相談無料・秘密厳守)

夫・パートナーからの暴力をはじめとして職場等におけるセクシャルハラスメント、ストーカー行為などの女性の人権に関わる問題全般について、人権擁護委員及び法務局職員が相談に応じます。

日時＝11月15日(水)～21日(火) 8時30分～19時、18日(土)・19日(日) 10時～17時

対象＝県内在住の女性 電話＝☎0570-070-810(最寄りの法務局に繋がります。IP電話使用不可。)

問合せ＝奈良地方法務局 人権擁護課(☎0742-23-5457)

(人権施策推進課)

11月は児童虐待防止推進月間

- 『児童虐待かも?』『ちょっとおかしいな?』
と思ったら『通告する』のが国民の義務です。

- 自分が『虐待している?』『どうしたらいいの?』
と思ったら『相談』してみましょう。

手遅れになる前に迷わず相談・通告を!

→児童相談所全国共通ダイヤル ☎ 189(いちばやく)

※匿名でもかまいません。通告者の秘密は守られます。
(児童虐待防止法・児童福祉法)

- 『子どもの命に関わるかも!』

「今、目の前で暴力が行われている!」「子どもがひどいケガをしている」「異常な怒鳴り声、物音、激しい泣き声が聞こえる」「夜遅く幼児が一人で外にいる」

→こんなときはすぐ警察へ ☎110

- ◆児童虐待とは、親や保護者によってなされる子どもの心身を傷つけ、健全な成長発達を損なう行為です。たとえ親が子どものことを思って行った行為「しつけ」であっても、子どもにとって有害ならば「虐待」になります。



虐待の4つの分類

○身体的虐待 ○ネグレクト ○心理的虐待 ○性的虐待

【児童虐待を防ぐには】

子育て中の悩みや不安、あなたの気持ちをわかってくれる人たちがいます。

- ◆子育て支援課 相談・見守り係(内線526)

- ◆奈良県中央こども家庭相談センター

(☎0742-26-3788・24時間対応ダイヤル)

【オレンジリボン運動】

児童虐待防止の象徴としてオレンジリボンを広める市民運動です。栃木県で幼い2人の幼児が、同居する男に川に投げ込まれ死亡するという痛ましい事件が起こりました。このような事件が二度と起こらないようにと願いを込めて、オレンジリボンが出来ました。

オレンジ色のリボンは、虐待をなくそう・子育てを見守り、お手伝いする意志のあることを示すマークです。



郡山城天守台登城サポート事業の開催について

3月にソフト的なバリアフリーの取り組みとして行った「郡山城天守台登城サポート事業」を郡山城情報館やその周辺エリアに実施範囲を拡大して行います。

日時＝11月11日(土)①10時～②13時～

※雨天中止、雨天の場合は翌12日に順延。※事前予約優先。スタッフの対応状況等により、飛び入りの人にも対応予定。

対象・定員＝車いすなどのサポートがなければ、登城が困難な人12人(各回6組)

※電動車いすは不可。その他、身体状況等によっては、安全確保のため、登城サポート受け入れをお断りする場合があります。

申込・問合せ＝11月10日(金)12時までに、まちづくり戦略課(内線675)へ



食にお困りの子育て世帯へ 食品を提供します(申込制)

フードドライブ(「食」の助けあい活動)で集まった食品を提供します。

申込期間＝11月27日(月)～29日(水)8時45分～17時
※29日は15時まで。

対象＝市内在住で、食品の支援が必要な子育て世帯(130世帯を予定)

受渡場所＝社会福祉会館

受取期間＝12月15日(金)①9時～11時②15時～17時
③17時～19時、12月16日(土)④9時～11時

※①～④のいずれかを選択してください。

申込＝名前、住所、連絡先(日中連絡がとれる電話番号)、子どもの人数、受取希望日を直接社会福祉協議会 福祉課窓口または電話・メール・FAX(☎53-6531・✉ykshakyo6531@gmail.com・FAX55-0986)へ

※メール、FAXでの申込は受付完了の返信をします。

※詳細は社協のホームページか、公式LINEをご覧ください。



社協 HP



社協 LINE

元気城下町デジタルチケット(第2弾) 2次販売のお知らせ

元気城下町デジタルチケット(第2弾)のデジタル商品券の1次販売における未販売分(キャンセル分含む)について、2次販売を実施します。日程や申込方法等は特設サイトをご確認ください。※紙商品券の2次販売はありません。

特設サイトは下記 URL 又は QR コードから確認できます。

<https://genkijoukamachi05.ticket-dx.jp/>

※最新の登録店舗情報は特設サイトをご確認ください。

問合せ＝大和郡山市プレミアム付商品券コールセンター(☎0120-407-916(土・日曜・祝含む10時～17時、年末年始除く))



11月11日(土)～17日(金)は 「税を考える週間」です

国税庁では、日頃から国民各層・納税者のみなさんに租税の意義、役割や税務行政の現状について、より深く理解していただき、自発的かつ適正に納税業務を履行していただくために、納税意識の向上に向けた取組を行っています。

この期間を中心に様々な広報広聴施策を行うとともに、税務行政に対するご意見やご要望をお寄せいただく機会としています。

(税務課)

税を考える週間

11月11日～11月17日

～これからの社会に向かって～

私の納税が、
私たちの生きる未来をつくる。

<https://www.nta.go.jp>

税を考える週間 **国税庁**

■ 単独浄化槽清掃の申し込みはお早めに！

年末の単独浄化槽の清掃予約は混み合いますので、申し込みは、12月1日(金)までをお願いします。

なお期日以降の申し込みについては、年内中の清掃ができない場合がありますのでご了承ください。

※年末の業務は、12月28日(木)まで。年始は、令和6年1月4日(木)から業務を行います。

申込・問合せ＝衛生センター (☎56-2279)

■ 権利擁護講演会(無料・要申込)

～はじめての成年後見制度講座～

認知症になって年金受取手続きができるか心配・障害のある子どもの将来が不安・成年後見制度について知りたい人はこの機会にご参加ください！

日時＝11月24日(金)14時～15時30分(受付13時30分～)

場所＝DMG MORI やまと郡山城ホール 小ホール

内容＝①成年後見制度について 講師：松浦 健二さん(まつうら社会福祉士事務所) ②その他(成年後見支援センターについて・わたしノートについて)

対象・定員＝市内在住の人(在勤可)200人

申込・問合せ＝11月17日(平日、9時～17時)

までに成年後見支援センター(社会福祉協議会 福祉課・☎53-6531・FAX55-0986・QRコード)へ



■ 視覚障害者のための福祉機器展

(参加無料・要予約)

日時＝11月16日(木)・17日(金)10時～16時

場所＝奈良県立盲学校 会議室(丹後庄町)

対象＝視覚に障害を持っている人やその家族、福祉施設関係者

申込・問合せ＝奈良県立盲学校 自立活動委員会・南

(☎56-3171・✉minami-yukari-35@nps.ed.jp)
(障害福祉課)

■ くらしのインフォメーション ■

ひとりで悩まないで

わたしたちに
ご相談ください！



海産物の強引な電話
勧誘にご注意！

大和郡山市消費者センター
☎53-1583(直通)
相談受付 月～金曜日
9時～16時

【事例】

先ほど「海産物を買わないか」と電話がかかってきた。断ろうと思ったが「ご主人も以前購入されています」と言われ少し戸惑い、そのまま話を聞いてしまった。「通常18,000円を今ならお安くして10,000円にします」と言われ、代引きで購入することにした。あとから考えると主人が海産物を購入することは考えられない。商品を受け取ることをためらっている。
(70代女性)

この【事例】は電話勧誘販売になるため、契約書面を受け取った日から8日間は書面やメールでクーリング・オフができます。契約書面は届いた海産物に同封されていることがほとんどです。また、商品の購入を承諾していないのに、一方的に送りつけられるケースもあります。その場合は、決して代金は支払わず、受け取り拒否をするようにしてください。念のため、送り状に記載されている事業者の住所や名称などを控えておきましょう。

【事例】のように「以前買ってもらったことがある」と言われ、事実を確認できないまま相手のペースで話が進んでしまうことや、「コロナウイルスの影響で収入が減って困っている」と言われ、つい同情して話を聞いてしまうなど、事業者は消費者がすぐに断ることができないように、いろいろな勧誘をします。話の内容に覚えがない、勧誘が強引であるなど少しでも不審な点があった場合は、きっぱりと断るようにしてください。

これから年末にかけてこのような海産物の勧誘が増えるかもしれません。くれぐれも注意するようにしましょう。

大和郡山市議会だより 令和5年 第3回 定例会

市議会の第3回定例会が、9月4日(月)～9月21日(木)に開かれました。

問合せ＝議会事務局(内線 774)

II 議決結果について

	件 名	議決結果
同意案	同意案第9号 固定資産評価審査委員会委員の選任について 小野 修一 氏を固定資産評価審査委員会委員に選任することについて、議会の同意を得ます。	同意 (賛成全員)
	同意案第10号 人権擁護委員の推薦について 磯部 信孝 氏を人権擁護委員に推薦することについて、議会の同意を得ます。	同意 (賛成全員)
	同意案第11号 人権擁護委員の推薦について 玄口 ひろみ 氏を人権擁護委員に推薦することについて、議会の同意を得ます。	同意 (賛成全員)
	同意案第12号 人権擁護委員の推薦について 市村 公一 氏を人権擁護委員に推薦することについて、議会の同意を得ます。	同意 (賛成全員)
議案	議案第37号 令和5年度大和郡山市一般会計補正予算(第4号)について ・補正額 3,762万5,000円の増額 ・歳入歳出総額 350億8,404万1,000円 ・主な補正内容：税制改正により既に地方税共通納税システムに対応している一部の市税に加え対応税目を拡大し更なる利便性の向上を図るためのシステム改修に要する経費、清浄会館再整備に関する事前調査の一環として過去に事業範囲に埋設された廃棄物の処分費用を算定しより正確な総事業費を見込むため先行して地質調査を実施するために必要な経費、市内各幼稚園における園庭遊具の安全点検の結果に基づき安全基準に適合させるための修繕に要する経費、令和5年6月の大雨により被害が生じた農地及びため池等の復旧に要する経費など	原案可決 (賛成全員)
	議案第38号 令和5年度大和郡山市介護保険事業特別会計補正予算(第1号)について ・補正額 2億7,126万8,000円の増額 ・歳入歳出総額 96億5,292万7,000円 ・主な補正内容：前年度決算剰余金が発生したことに伴う介護保険給付費準備基金積立金の増額、国及び県負担金等の精算の結果、超過交付が発生したことによる償還金に要する経費	原案可決 (賛成全員)
議 認	議認第1号 令和4年度大和郡山市一般会計歳入歳出決算について 歳入総額 392億9,019万2,000円 歳出総額 385億522万6,000円 実質収支額 7億1,369万円	認定 (賛成多数) ※賛否は別表
	議認第2号 令和4年度大和郡山市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算について 歳入総額 99億8,736万1,000円 歳出総額 98億3,727万5,000円 実質収支額 1億5,008万6,000円	認定 (賛成多数) ※賛否は別表
	議認第3号 令和4年度大和郡山市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算について 歳入総額 16億3,199万7,000円 歳出総額 16億2,754万9,000円 実質収支額 444万8,000円	認定 (賛成多数) ※賛否は別表
	議認第4号 令和4年度大和郡山市介護保険事業特別会計歳入歳出決算について 歳入総額 93億8,373万1,000円 歳出総額 92億1,936万5,000円 実質収支額 1億6,436万6,000円	認定 (賛成全員)
	議認第5号 令和4年度大和郡山市介護サービス事業特別会計歳入歳出決算について 歳入総額 3,434万4,000円 歳出総額 2,485万円 実質収支額 949万4,000円	認定 (賛成全員)

	件 名	議決結果
議 認	議認第6号 令和4年度大和郡山市公園墓地事業特別会計歳入歳出決算について 歳入総額 6,752万円 歳出総額 832万6,000円 実質収支額 5,919万4,000円	認定 (賛成全員)
	議認第7号 令和4年度大和郡山市公共用地先行取得事業特別会計歳入歳出決算について 歳入総額 1億1,849万8,000円 歳出総額 1億1,849万8,000円 実質収支額 0円	認定 (賛成全員)
	議認第8号 令和4年度大和郡山市水道事業会計決算について 収益決算額(税抜) 20億4,927万3,000円 費用決算額(税抜) 18億2,634万7,000円 収入決算額(税込) 29億3,911万1,000円 支出決算額(税込) 9億4,562万9,000円	認定 (賛成全員)
	議認第9号 令和4年度大和郡山市下水道事業会計決算について 収益決算額(税抜) 25億5,143万2,000円 費用決算額(税抜) 22億8,039万3,000円 収入決算額(税込) 11億4,031万7,000円 支出決算額(税込) 20億7,657万6,000円	認定 (賛成全員)
意 見 書 案	意見書案第8号 ブラッドパッチ療法(硬膜外自家血注入療法)に対する適正な診療上の評価等を求める意見書について	原案可決 (賛成全員)
	意見書案第9号 脱炭素と自然再興に貢献するサーキュラーエコノミー(循環型経済)の推進を求める意見書について	原案可決 (賛成全員)
	意見書案第10号 核兵器禁止条約の参加・調印・批准の議論を進めることを求める意見書について	原案可決 (賛成全員)
	意見書案第11号 生活保護制度に夏季加算創設の検討を求める意見書について	原案可決 (賛成全員)
	意見書案第12号 インボイス制度の実施延期を求める意見書について	原案可決 (賛成多数) ※賛否は別表
	意見書案第13号 ガソリン・軽油価格の引き下げを求める意見書について	原案可決 (賛成全員)

※請願書(陳情書、要望書)の提出について：請願書等はいつでも受付をしていますが、審査の都合上、できるだけ定例会開会前の議会運営委員会が開かれるまでに提出してください。なお次の定例会は、12月上旬の予定です。詳しくは、議会事務局(内線774)までお問い合わせください。

賛否が分かれた議案

	西川 貴雄	福田 浩実	村田俊太郎	北野伊津子	上田 健二	金銅 成悟	大垣 良夫	河田 和美	杉本 葵	乾 充徳	徳野 衆	丸谷 利一	下地 敦志	遊田 直秋	東川 勇夫	西村千鶴子	林 浩史	鈴木 健嗣	富野 孝之	吉川 幸喜
議 認 第 1 号	議長	○	○	×	×	○	欠	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
議 認 第 2 号		○	○	×	×	○	欠	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 認 第 3 号		○	○	×	×	○	欠	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
意見書案第12号		×	×	○	○	×	欠	×	×	×	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○

賛成…○ 反対…× 欠席…欠

※議長は採決に加わりません。

II 市議会からのお知らせ

大和郡山市議会議員は政務活動費を受け取っていません

平成13年に制度化され、議員が受け取ることのできる政務調査費（現在は政務活動費）ですが、市の財政状況等を鑑み、大和郡山市議会議員は、当初から受け取っていません。



QRコードから、議会
インターネット中継を
ご覧いただけます

1日目



2日目



※携帯電話回線で視聴する場合は、データ通信量の上限にご注意ください。

※携帯電話回線の契約内容によっては、通信料の支払いが必要となる場合があります。

.. 1日目

認知症の予防について

林 浩史 議員

問 9月は世界アルツハイマー月間であり、この機会に認知症についての理解を深め、増え続けている認知症についての対策強化が必要である。その対策は？

答 認知症予防対策として、認知症予防教室、若年性認知症相談会、物忘れ相談会を開催し、認知症の早期発見と早期支援に努め、さらに「認知症予防ガイドブック」を作成し、各公民館や介護関係機関等へ配布するなど、認知症予防の周知に努めています。また「第2次大和郡山すこやか21計画」に基づき、「すこやか100万歩運動」やバランスの取れた食生活の確保を意図とする「ベジタベプラスキャンペーン」等を実施し、アルツハイマー型認知症の原因の一つである生活習慣病の予防に努めています。

外出支援について

福田 浩実 議員

問 ①市内タクシー会社やバス会社と地域交通について協議されたことはありますか？②市域の公共交通と共にデマンド交通に対する本市の考えをお聞かせください。

答 ①市域の公共交通全体について話し合いは行っていません。今後、市域の公共交通の見直しを進めるにあたり、市内タクシー事業者、バス事業者との協議は行ってまいりたいと考えています。②持続可能な公共交通ネットワークを目指す必要がある為、コミュニティバスの再編やデマンド交通の導入、また「矢田おでかけGO」といった地域の移動支援施策を上手く組み合わせるなど種々検討を行い、移動が円滑で住みやすい大和郡山市の実現を目指し、鋭意努力していきたいと考えております。

市役所におけるジェンダーギャップについて

杉本 葵 議員

問 市役所の女性管理職の状況はどうか。女性管理職の割合が低いと思われるがその要因は何か。また、女性の活躍推進と、男女とも家庭と仕事を両立できる職場環境づくりに向けて、どのように考えているか。

答 主に本庁舎等の女性管理職の割合は13%であり、割合が低いのは職員の女性比率が28%であることが大きな要因です。市では研修や適正な配属を通じた人材育成に加え、出産・子育て期に配慮した人事管理を行っています。また、意識の多様性に対応できる前向きな職員を求めており、女性が先頭に立って職員を引っ張っている部署もあることから、女性管理職の登用も着実に進めます。

・他の質問項目：Wi-Fi環境の整備について

高齢者の居場所づくりについて

乾 充徳 議員

問 市内での高齢者の居場所づくりの具体的な取組と老人福祉センター「ゆたんぼ」での活動内容について

答 高齢者の『活動の場』として、「いきいき100歳体操」や「フレイル予防教室」などが、『居心地の良い場』としては、「地域ほのぼのサロン」や「いきいき100歳交流会」などが、『相談・交流できる場』としては「認知症カフェ」などがあります。また、矢田山保育園の跡地を活用した「矢田サロン会館」では、こども食堂や映画の上映などが実施され、高齢者や子育て世代の方々にとってつながりを持てる拠点になっています。また老人福祉センターも高齢者の居場所として、健康増進と教養の向上を目的に各種レクリエーションを実施しています。

公立幼稚園の課題について

鈴木 健嗣 議員

問 公立幼稚園におけるお弁当持参について、保護者負担減の観点から、給食の導入や隣接する小学校の空き教室を利用した給食の実施はできないのでしょうか。

答 市内公立幼稚園の昼食は、各自弁当を持参するため保護者の負担となっており、給食導入の要望があることは認識しております。昨年度は宅配弁当の試食等を行いました。園での保管方法や価格等の課題があり、導入を見送りました。今年度は各園代表者の意見も聞き、従来の弁当にこだわらず、おにぎり等の軽食の導入促進など、保護者負担の軽減を図っております。今後は、隣接小学校の空き教室の利用等も含め、課題等を整理し、他郡市での取組を参考にしながら調査研究を進めてまいります。

①動物愛護について②県域水道一体化について

徳野 衆 議員

問 ①地域猫に対する避妊・去勢の補助金と対象の拡大はどうか？国の補助金対象である動物シェルターや災害時のペット連れ避難拠点の設置はどうか？ルールある「エサやり」の掲載は？②県の新方針で基本合意や策定内容が崩れれば、3月の本市議決は取消しになるのか？つながり等で方針変更や再検討も市民に説明するのか？

答 ①補助金の拡充は、他市の事例を調査・研究していきます。動物シェルターや避難拠点の設置は困難です。市ホームページ掲載は、指摘いただいた内容を参考に、改めて内容を見直します。②県から新たな方針変更が示された場合には、議決の必要性について県事務局と協議します。市民の皆様には、適切な時期、方法で周知します。

①物価高騰・人手不足対策について②高齢者緊急連絡について

富野 孝之 議員

問 ①農業振興のため国に物価上昇分の追加補助等の要望活動継続を望む。外国人との共生で人手不足を補い、地元産業を活性化し若者の就労増や経済成長に繋げる為、日本語教室の充実を図るべき。シルバー人材センターの人手不足は会員への心遣いを求める。これらについて市のお考えは？②高齢者緊急連絡の内容は？

答 ①国に要望活動を行っており政策実現に期待しています。日本語教室で対応することにより外国人との共生を図ってまいります。シルバーの人手不足の作業は会員と協議して一部シフトも考えます。②65歳以上の一人暮らし高齢者等を対象に緊急時にボタン1つで通報がいく事業と緊急連絡カード等を配布する事業を実施しています。

近鉄郡山駅前のまちづくりについて

丸谷 利一 議員

問 市は、県・近鉄と三者協定を締結し、駅移設をはじめとした近鉄郡山駅周辺整備事業に着手するとのことだが、まちの賑わいや活性化につながらないと大きな資金を投入するだけの費用対効果生まれえないのではないか。また、駅前駐車場を民間事業者と連携して再整備する計画についても、JR郡山駅東のように民間リスクを危惧しているが、今後どのように進めるのか。

答 本事業では、ゆとりある駅前空間と歩車分離を図るだけでなくリノベーションまちづくりでまちの活性化にも取り組み、ハード・ソフト両面で費用対効果の最大化を目指します。駅前駐車場は民間事業者と年内に基本協定を締結し再整備手法の具体的検討を進めてまいります。

若年層の献血推進について

村田俊太郎 議員

問 厚生労働省が作成した献血教育のための冊子の活用と、献血について小中学校で学ぶ機会の現状について、今後の予定も含めてお聞かせください。

答 教科学習において献血が主題となる内容はなく、献血教育推進を目的として国が作成した冊子についても高校生向けのため、小中学校での配布や活用の予定はありません。しかし、献血への理解を推進するために、啓発ポスターへの応募や、県赤十字血液センター主催のイベントの周知を行っております。今後も子どもたちが献血や血液について学ぶことができるよう、啓発活動等を行い、献血意識の向上や理解を深める機会を設けて参ります。

・他の質問項目：加齢性難聴について

①まちづくりの現状について②学校施設の改修について 金銅 成悟 議員

問 ①近鉄郡山駅周辺や県中央卸売市場などのまちづくりについて国と県の動きと矛盾していないか。②学校施設について、体育館床の具体的な補修計画、及び、樹木剪定・芝刈り等の外部委託についての考えは？

答 ①それぞれ本市の将来を見据えた大きなまちづくり事業であるため、今後も国・県と密に連携し、早期実現を目指してまいります。②令和5年度に郡山中学校、郡山東中学校の体育館、郡山西中学校武道場の床板の修繕を実施予定です。他の学校の体育館床板についても老朽化の状況を判断し年次的に改修したいと考えています。樹木剪定や芝刈り等については現場の実情に応じ各学校で発注を行っています。問題解決に向け予算の確保に努めます。

①障がい者施策について②自衛隊員募集について 上田 健二 議員

問 ①視覚障がい者の踏切事故を機に踏切内に点字ブロックの敷設が進んでいますが具体的には。②18歳、22歳の個人情報を本人の同意もなく自衛隊法に基づき紙媒体で提出されている。他市では住民基本台帳法に基づき厳格な管理のもと閲覧のみとなっているが具体的には。

答 ①バリアフリー基本構想で位置づけされている県道城廻り線及び郡山城跡に向かう踏切について、国のガイドラインが示され次第整備する予定です。②令和4年度においては、18歳746人、22歳764人の名簿を自衛隊法等に基づき適正に提供したものです。なお、情報提供を望まれない方への配慮として、本市では昨年度より除外申請の受付を行っております。

国民スポーツ大会について 吉川 幸喜 議員

問 市内のスポーツ施設は老朽化しており、国民スポーツ大会の会場基準と合致するように、施設改修の必要性があると考えますが、競技会場の整備についてどのようにお考えですか。

答 本市は、8月に軟式野球の会場地として選定されました。市営球場は、建築から40年近く経過し、施設も老朽化していますので、競技者や関係者が安心・安全に競技にかかわっていただき、大会運営を円滑に進めることができるように、環境整備の必要があると考えています。また、他の競技においても、市の施設を大会で使用していただき、大会の開催をきっかけに、魅力のあるスポーツ施設としての価値を高めることができると考えています。

子どもの遊び場づくりについて 北野伊津子 議員

問 近年、BMXやスケートボードなど都市型スポーツや、屋外での3on3などに人気が集まっている。青少年の健全育成や市民の健康増進のために気軽に利用できる施設を整備するべきだと思うが、市の見解はどうか。

答 都市型スポーツなどが若者を中心に人気が高いことは承知しており、他の自治体でもこのような施設が設置されている事例も確認しております。そのような中、「風とんぼの明日を考えるワーキンググループ」で里山の駅「風とんぼ」の今後のあり方についてそのような視点を持った検討を行うとともに、整備と運営、その両面で民間活力の導入につきましても検討すべきであると考えています。

①带状疱疹予防について②学校図書館の充実について 河田 和美 議員

問 ①現在、全額自己負担の带状疱疹ワクチンの費用、全国での助成の現状、今後の本市の取り組みは？②本市の不読率の現状と読書推進のための取り組みは？

答 ①1回約2万円、2回接種で約4万円の費用を要し、全国で272自治体が助成を実施され、本年度より216の自治体が事業を開始しています。国及び県内の動向などを注視し適宜判断して参ります。②不読率の現状について、小学6年生29.5%、中学3年生48.1%で、いずれも全国平均より高く、大きな課題と考えております。今後も、読書の楽しさや意義を啓発し、家庭・地域・学校が連携し読書の魅力を伝えられるよう取り組んで参ります。

・他の質問項目：認知症の忘れ検診について

世代格差について 下地 敦志 議員

問 国民負担率の上昇により、今の若者は高齢者よりも多くの税負担をしていることについて、本市はどのように捉えているのか。また、予算作成時において、要望の取捨選択はどのような基準で行っているのか。

答 少子高齢化の進行により、高齢者への給付は増大する一方、若者人口は減少し、負担の増加に繋がっています。そのため全国的な課題として、少子化対策を含む包括的な子育て支援施策の拡充が必要と考えています。予算査定にあたりましては、事業効果、費用対効果、持続可能性など様々な要件を総合的に判断したうえで決定しています。

・他の質問項目：市外就業者に優しい市役所について



ふたばこども園 子育て支援事業 (要予約)

「音楽を楽しもう！親子でリトミック」

日時＝11月29日(水) 10時～11時30分(受付9時45分～)

場所＝ふたばこども園

対象＝市内在住の0歳～3歳の親子、15組

持ち物＝水分補給の水やお茶

その他＝動きやすい服装でお越しください

子どもは裸足で遊びます

申込＝11月1日(水)～随時

<https://koriyamafutabakai.or.jp/>へ

問合せ＝子育て支援センターふたばこども園(☎59-4141)

大和川サイクル月間2023

大和川周辺の地域が連携し、自転車を活用して地域を盛り上げるため、10月下旬からの約1カ月を「大和川サイクル月間2023」と名付け、大和川流域で様々なイベントや大和川周遊サイクルスタンプラリー2023を実施します。

期間＝12月3日(日)まで 場所＝大和川周辺

参画自治体＝大阪府、大阪市、堺市、八尾市、松原市、柏原市、羽曳野市、藤井寺市、奈良県、大和郡山市、平群町、三郷町、斑鳩町、安堵町、王寺町

協力＝近畿地方整備局 大和川河川事務所

<https://sankeilink.com/yamatogawa-cycle/>

詳細・問合せ＝イベント事務局(産経新聞社内☎06-6633-9493)

※期間中に自転車で地域のイベントや見どころを周遊するデジタルスタンプラリーです。スタンプラリーを達成すると抽選で素敵な景品が当たります。

※スマートフォンアプリ「大和川めぐりんナビ」をダウンロードしてください。(地域振興課)

市立保育園・認定こども園

保育士・保育教諭(会計年度任用職員) 募集！

早朝パート＝7時30分～または8時～

夕方パート＝15時～19時

※いずれも3.5～4時間程度。

日額職員・月額職員＝7時間45分勤務

必要な資格＝保育士資格及び幼稚園教諭免許

※労働条件の詳細は電話または窓口にて説明。

問合せ＝保育支援課(内線523)

大和郡山市 無料経営相談のご案内

無料の経営相談を利用しませんか？補助金活用、生産性向上、販売促進、デジタル活用推進、事業承継、働き方改革等幅広く、経営のご相談にのります。

相談員＝森 昭彦さん(中小企業診断士・情報処理技術者)

相談予定日＝11月21日(火)、12月19日(火)、令和6年1月23日(火)、2月14日(水)、3月19日(火)

問合せ＝大和郡山市商工会(☎53-5955)

大和郡山市認知症サポーター 養成講座(受講無料・要申込)

～認知症になっても安心して暮らせるまちづくり～

認知症の症状と対応、予防についての基礎知識などを学び、認知症の人や家族を見守る、認知症サポーターになりませんか？講座終了後、もの忘れ相談プログラム(タッチパネルパソコン)を使用してもの忘れ相談を行います(希望者のみ・要申し込み)。

日時＝12月4日(月) 10時～11時30分

場所＝市役所 307 会議室

定員＝10人

申込・問合せ＝地域包括支援センター(☎55-7733・FAX 55-6831)

オストメイトの個別無料相談会を開催します(申込不要)

専門看護師・支部役員・ストーマ装具業者が相談に応じます。

日時・場所=各日9時～12時

- ①11月11日(土) 奈良市西部公民館(奈良市学園南)
- ②11月18日(土) 奈良県社会福祉総合センター(橿原市大久保町)

対象=県内在住のオストメイトの人

問合せ=日本オストミー協会 奈良県支部・川崎(☎090-2110-5032) (障害福祉課)

障害者家族教室

精神障害のある人の障害についていっしょに学び考えてみませんか?

日時=11月7日(火)14時～15時30分(受付13時30分～)

場所=市民交流館 1階集会室

内容=訪問診療について～統合失調症の話も含めて

講師=五十嵐 達夫さん(在宅支援いがらし心の診療所 精神科医)

問合せ=障害福祉課(内線540)

第1回元気城下町「金魚まつり」を開催します

新たなにぎわい拠点を創出するため、JR郡山駅東側ロータリーにおいて元気城下町「金魚まつり」を開催します。

キッチンカーや飲食ブース、子ども広場、金魚すくい等を行い、会場を一層賑やかに盛り上げます。

日時=11月11日(土)10時～16時

※雨天の場合は、12日(日)に延期開催。

場所=JR郡山駅東側ロータリー

※公共交通機関でお越しください。

問合せ=市観光協会(☎52-2010)

第46回三の丸祭

三の丸会館所属クラブ等による発表・展示や催し物などを開催します。

日時・内容=

◆11月11日(土)9時15分～17時

おもてなしコーラス:9時15分～(三の丸会館体育館)

開会式典:9時30分～(三の丸会館体育館)

クラブ作品展、実技・芸能発表、模擬店

◆11月12日(日)9時～16時

三の丸会館クラブ協議会50周年記念講演&座談会:13時～15時

「人生100年時代、公民館でもっと楽しく(予定)」

講師=中野 雅至さん(神戸学院大学 現代社会学部教授)

クラブ作品展、実技・芸能発表、抽選会15時15分～

※講演会は11月10日(金)10時～整理券先着120枚を三の丸会館事務所で配布します。

※ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。

問合せ=三の丸会館(☎53-5350)

ぴよぴよ絵本ひろば

(参加無料・要予約)

子どもと一緒に絵本の世界を楽しみませんか。絵本を選んで自由に見てもらえ、保育士による絵本の読み聞かせや手遊び、室内遊具(滑り台・ソフトブロック等)もあります。

日時=11月30日(木)10時～11時30分

場所=矢田コミュニティ会館

対象=市内在住の乳幼児(0～3歳くらい)とその保護者

予約・問合せ=子育て支援課(☎53-1542)

第28回昭和地区公民館まつり

昭和地区公民館で活動しているクラブによる作品展示、実技や芸能発表会を開催します。

日時=11月12日(日)10時～12時45分(見学自由)

場所・問合せ=昭和地区公民館(☎56-0015)

不動産表示登記無料相談会

土地家屋調査士による対面(来館)、電話、ZOOM相談会。

日時＝11月26日(日) 10時～16時30分

場所＝奈良県土地家屋調査士会(奈良市東紀寺町)

内容＝境界問題、表示登記に関する相談会(事前予約優先・無料)

問合せ＝奈良県土地家屋調査士会(☎0742-22-5619)

ポリテクセンター奈良 公共職業訓練 受講生募集

訓練科＝①金属加工技術科デュアル(企業実習付)、②住環境
コーディネーター科、③CAD/NC技術科、④電気設備技術科

対象・定員＝訓練を受講して再就職を希望する人 ①は概ね
55歳未満の人

定員＝①②各6人程度、③④各16人

訓練期間＝令和6年1月4日(木)～6月27日(木)

訓練場所＝ポリテクセンター奈良(橿原市城殿町)

費用＝受講料無料(ただし、教科書代等は自己負担)

問合せ＝11月27日(月)までに、ポリテクセンター奈良
(☎0744-22-5226)へ (地域振興課)

箱本館「紺屋」 「クリスマスツリータペストリー」

自分のお部屋に飾るクリスマスツリーを染めませんか。

ツリーが描かれている布を藍染めし、ステンシルでオー
ナメントを描きます。(サイズ約28cm×23cm)

日時＝11月23日(木・祝) 10時～15時

※途中1時間の昼食休憩あり。

定員＝4人(小学2～6年生対象) 費用＝3,300円

申込・問合せ＝11月5日(日)9時から電話で箱本館「紺屋」
(☎58-5531)へ ※先着順。

※1コール1人分のみ予約可。

※小学生のみ、保護者付き添い無しの体験になります。

第38回農産物品評会出品募集

毎年恒例の農産物品評会を開催します。農家以外からの
出品もできます。また、展示・即売も行います。

※出品受付は、11月24日(金)8時～8時30分に、JA各
支店で行ないます。

日時＝11月24日(金) 展示＝13時～14時 即売＝15時～

場所＝イオンモール大和郡山 問合せ＝農業水産課(内線554)

※出品規格(個数等)が定められていますので、詳しくは、
農業水産課にお問い合わせください。

※出品物は原則として返却しません。

もの忘れ相談会(相談無料・要申込)

もの忘れ相談プログラム(タッチパネルパソコン)を使っ
た認知症のセルフチェック型テストができます。チェック後
に地域包括支援センター職員がもの忘れや認知症について
の相談をお受けします。

日時＝12月12日(火) 14時～16時

場所＝片桐地区公民館 研修室1・2 定員＝4人(1人30分程度)

申込・問合せ＝第二地域包括支援センター(☎55-7011・
FAX55-7012)

陸上自衛隊高等工科学校生徒募集

対象＝令和6年4月1日現在、15歳以上17歳未満の男子で、
中学校卒業生(令和6年3月に中学校卒業見込みの人を含む)

受付＝令和6年1月5日(金)(必着)

1次試験日＝令和6年1月13日(土)または14日(日)

※その他、自衛官候補生(採用予定月の1日現在、18歳以上
33歳未満の男女対象)も年間を通じて受付中。

詳細・問合せ＝自衛隊奈良募集案内所(☎0742-27-5701)

第31回郡山・女のまつり

「ありがとう～過去に感謝 今に感謝 未来に感謝～」

日時＝11月26日(日) 10時～15時 ※雨天決行。

場所＝三の丸会館

内容＝・オープニングセレモニー・音楽ステージ・とくとく抽
選会・テーマ広場・あそびの広場・各種模擬店 など

問合せ＝郡山・女のまつり実行委員会(生涯学習課内・☎53-1156)

ボランティアサロン(無料)

ボランティアに関する相談会です。ボランティアに活か
せる楽しい体験(松ぼっくりでクリスマスツリー作り)もあり
ますので、どなたでも気軽にご参加ください。

日時＝11月24日(金) 10時～15時(出入り自由)

※体験は材料がなくなり次第終了。

場所＝ボランティアビューロー(アスモ郡山地下1階)

対象＝ボランティア活動に関心がある人(ボランティア受
入を検討している施設職員も参加できます。)

問合せ＝平日8時30分～17時15分に社会福祉協議会 福
祉課(☎53-6531・FAX55-0986)へ

九条スポーツセンターからのお知らせ

11・12月度教室参加募集中。

料金＝6,600円～9,000円(税込) 持ち物＝参加費・認印

※定員に達しているクラスもありますので事前にお問い合わせ
ください。電話での申し込み不可。

※スタジオ教室1回体験1,320円(税込)も募集中です。(要予約)

定員のクラス、Jrダンスは体験募集はありません。

申込＝直接、九条スポーツセンター(☎52-1245)へ



イベント・募集



額田部運動公園施設 教室案内

◆座ってできる体操

11月9日・30日・12月7日・21日 ㊦
13時～14時 (1回500円)

◆フラダンス教室

子どもクラス(月2,000円・定員10人)
第2・4 ㊦17時～18時(小学生)
大人初級クラス(月2,500円・定員10人)
第2・4 ㊦18時30分～20時

◆切絵教室

(月1,000円) ㊦13時～15時

◆子ども走り方教室

(月2,500円・定員25人)
小学生 ㊦9時～10時30分

◆合気道教室(月3,000円・定員20人)

子ども ㊦18時30分～19時30分
㊦12時30分～13時30分
大人 ㊦19時40分～20時40分
㊦13時40分～14時40分

◆社交ダンス教室(定員各15人)

入門クラス(各曜日 月2,500円)
㊦18時～19時、㊦9時30分～10時30分
初級クラス・中級クラス
(㊦ 月4,200円 ㊦ 月4,400円)
㊦18時～20時30分
㊦9時30分～11時30分

詳細・問合せ＝額田部運動公園施設
(☎59-2088)



ボランティアフェスタ 2023

(大和郡山市ボランティア連絡協議会主催)

日時＝12月2日(土)10時～15時

場所＝DMG MORI やまと郡山城
ホール レセプションホール・展示室

内容＝ボランティア連絡協議会加入
のボランティアが全て集合
ステージイベント・クイズラリー・バ
ルーンアート等、イベントがいっぱい
フードドライブ(賞味期限が令和6年
2月以降と記載された、常温で保存
できるものをご持参ください。開封
済みの食品は、お預かりできません。)

問合せ＝社会福祉協議会 福祉課
(☎53-6531・㊦55-0986)



郡山再発見ウォーク第2回 「幻の大寺・滝寺を訪ねる」 参加者募集(申込不要)

日時＝11月10日(金) 8時40分集合
9時出発(雨天中止)

集合場所＝横山口バス停(矢田支所)

コース＝一の矢塚 → 矢田坐久志玉
比古神社・二の矢塚 → 三の矢塚 →
滝寺廃寺 → 大和民俗公園(WC)
約7km(約3.5時間)

解散場所＝矢田東山バス停

※歩きやすい服装・靴で、飲み物を持
参してください。

※自己の責任で健康管理いただき、ご
参加ください。

※健脚向きの人のコースとなります。

問合せ＝観光協会(☎52-2010)



「第13回大和な雛まつり」 参加者及びボランティア募集

展示参加者(事業所)及び飾り付け
等の準備、開催期間中の受付・案内等
をお手伝いいただけるボランティア
を募集します。

開催期間＝令和6年2月24日(土)～
3月3日(日)

展示参加可能地域＝市内城下町一帯

展示参加申込期限＝12月1日(金)

※展示参加申込書等は下記までお問
合せください。

申込・問合せ＝大和郡山市商工会
(☎53-5955)・市観光協会(☎52-
2010)



第7回昭和工業団地協議会企 業合同説明会(履歴書不要)

大和郡山で働きたい人を応援しま
す。昭和工業団地の企業14社が参加
予定です。

日時＝11月16日(木)12時30分～15時30分

場所＝三の丸会館 体育館

対象＝求職活動中の人(在職者を含
む)・新規学卒者及び在学中の学生
(高校生を除く)

※障害をお持ちの人向けの求人もあります。

予約・問合せ＝ハローワーク大和郡山
(☎52-4355)



冬の市場まつり

日時＝11月19日(日)8時30分～13時

場所＝奈良県中央卸売市場卸売場棟(水産
エリア)特設会場

※駐車場800台あり。

内容＝県内大学による大学生の料理自慢、
B級グルメ・奈良うまいもの、市場名物料
理、マグロの解体・セリ即売、青果・水産
物の模擬セリ、ミニ金魚すくい大会、物
品販売・飲食コーナー・キッチンカーなど

主催＝奈良県中央卸売市場協会(☎56-
7040)



11月9日(木)～15日(水)は 秋季全国火災予防運動です

「火を消して 不安を消して つなぐ未来」
全国一斉に秋の全国火災予防運動が実
施されます。火災予防に対する意識向上
を目的に、ポスターや放送設備を使用した
広報活動を行います。

11月に入り徐々に寒い日が多くなり、ス
トーブ等の暖房機器を使用する頻度が増
えますが、使用する際は周辺の整理整頓
を行い、可燃物を近くに置かないようにし
ましょう。

問合せ＝奈良県広域消防組合 大和郡山消
防署 予防課(☎59-1289)



一緒に活動しませんか

参加していただける人は、当日、
会場にお越しください。

◆富雄川(サイクリングロード沿い) 花壇の手入れ

日時＝12月3日(日)9時～約1時間30分

集合場所＝富雄川福寿橋下流80m(新町)

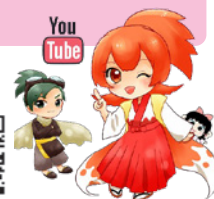
活動場所＝富雄川右岸(西側) 河川敷
花壇(雨天中止)

持ち物＝スコップなどの道具類は準
備します

作業しやすい服装でご参加ください

問合せ＝やまと郡山環境を良くす
る市民の会・野口(☎080-8267-
1248) (環境政策課)

第18回 記憶力大会 参加者募集 (参加無料)



抜群の記憶力と明晰な頭脳の持ち主「稗田阿礼 (ひえだのあれ)」を目指して、記憶力大会に挑戦!!

日時=令和6年2月4日(日) 10時～17時

場所=DMG MORI やまと郡山城ホール 大ホール・レセプションホール

競技部門と参加対象=※2つ以上の部門から複数申し込むことはできません。

公式YouTube
「アレイちゃんねる」
も配信スタート!



部門	対象・定員
競技の部	【個人戦】小学生以上200人 【団体戦】(1チーム3人)小学生以上50組150人 ※競技の部の個人戦と団体戦の重複申し込みは可能。※申し込み多数の場合は、抽選します。
自慢の部	【一般の部】5歳以上10人 【古事記の部】5歳以上5人 ※チーム(5人以内)参加も可能。 ※申し込み多数の場合は、書類選考します。 ※未就学の子どもは保護者の付き添いをお願いします。
頭脳スポーツの部 テリトリー戦略ゲーム 「ブロックス」で得点を競います。	【個人戦】ジュニア:小学校1～4年生 40人 一般:小学校5年生以上40人 【ダブルス】(1チーム2人)小学生以上40組80人 ※頭脳スポーツの部個人戦とダブルスの重複申込は可能。 ※申し込み多数の場合は、抽選します。

※新型コロナウイルス感染拡大状況により、中止または内容を変更する場合があります。

受付期間=自慢の部:10月23日(月)～12月1日(金) 競技の部・頭脳スポーツの部:10月23日(月)～12月15日(金)

申込=市内の各公共施設にある申込用紙に必要事項を記入して、上記期間中に郵送・FAX、持参または市ホームページより、生涯学習課内 記憶力大会実行委員会(〒639-1007 南郡山町529-1・☎53-1156・FAX53-4744)へ

令和5年度 公民館お正月講座受講者募集

対象=市内在住・在学・在勤の人

申込=11月9日(木)までの9時～17時に、ハガキを持って、開講される各公民館の事務室へ(南部公民館は水・日曜と祝日を除く、治道・昭和各地区公民館は土・日曜と祝日を除く)

郵送の場合は、往復ハガキに、①講座名 ②郵便番号 ③住所(在勤者は勤務先・所在地も) ④名前(ふりがな) ⑤年齢 ⑥電話番号 ⑦返信欄に申込者の郵便番号・住所・名前を記入し、11月9日(木)必着で開講される各公民館へ郵送してください

※定員を超えた講座は、11月10日(金)10時から各公民館で抽選します。

※講座の日程などは、一部変更する場合があります。問い合わせは、各公民館へ。

南部公民館(〒639-1123 筒井町600-4 ☎59-1316)

講座名	日時	対象・定員	指導者	費用
マグカップ絵付け教室	12月2日(土) 13:30～15:30	市内在住・在学の小学生15人	押花クラブ 講師 小川 康子	300円
切り板はり合わせ 木工えとづくり(または四神)	12月7日(木) 9:30～11:30	成人15人	手作り木製玩具製作 講師 塩見 浩二	400円

治道地区公民館(〒639-1115 横田町261-1 ☎56-3085)

講座名	日時	対象・定員	指導者	費用
新年を飾る フラワーアレンジメント	12月26日(火) 10:00～12:00	成人16人	日本フラワーデザイナー協会本部 講師 田中 友子	1,700円

昭和地区公民館(〒639-1124 馬司町331-56 ☎56-0015)

講座名	日時	対象・定員	指導者	費用
クリスマスリースを作ろう	11月28日(火) 9:30～11:30	成人10人程度 (親子可)	日本フラワーデザイナー協会本部 講師 田中 友子	1,500円
しめ縄を作ろう	12月14日(木) 9:30～11:30	成人10人程度 (親子可)	日本フラワーデザイナー協会本部 講師 田中 友子	1,500円

みんなの伝言板

掲載について 営利を目的としないで、独自に行っているイベントや、そのサークルへの参加を広く市民に呼びかける内容とします。掲載希望号発行日の1カ月前までに企画政策課へ。

㊦=日時 ㊧=場所 ㊨=対象 ㊩=会費 ㊪=申込 ㊫=問合せ ㊬=持ち物

■ イベント ピアノ・バイオリン発表会 ㊦ 11月3日(金・祝) 13:30～16:30 ㊧ DMG MORI やまと郡山城ホール 小ホール ㊨ だれでも ㊩ 無料 ㊫ 近藤 ☎ 20-1326	沖縄三味線演奏と「元気に生きるため楽しく筋トレ脳トレを!!」 ㊦ 11月18日(土) 13:30～15:45 ㊧ 三の丸会館 3階小ホール ㊨ だれでも ㊩ 500円 ㊫ 郡山母親大会実行委員会・田中 ☎ 090-2352-5567	■ 会員募集 花の写真撮影を楽しくしよう ㊦ 毎月第2・4金曜 13:00～17:00 ㊧ 昭和地区公民館 ㊨ 花の写真撮影に興味のある人 ㊩ 年2,400円 ㊫ 花写真の会・福本 ☎ 090-7759-0518 	奈良ハイキングクラブ会員募集 ㊦ 毎週土・日曜・祝日(例会山行あります) ㊧ 事務所(綿町31) ㊨ ハイキング・登山の好きな人 ㊩ 会費600円/入会金1,000円 ㊫ 奈良ハイキングクラブとパソコンで検索 ☎ 090-6556-8782
ようこそ!!お話の世界へ ㊦ 11月11日(土) 13:30～14:30 ㊧ 県立民俗公園内 旧萩原家住宅 ㊨ だれでも ㊩ 無料 ㊫ 中野 ☎ 52-2939	マナーをたしなみ生活文化(衣食住)を楽しく変えませんか ㊦ 11月25日(土) 13:30～15:30 ㊧ DMG MORI やまと郡山城ホール 会議室A ㊨ だれでも ㊩ 500円 ㊫ 暮らしのコミュニケーション生活科学アドバイザー・山田 ☎ 090-7099-5839	楽しんで健康になる太極拳を ㊦ 毎週土曜(11月は4回のうち1回野外) 9:30～11:00 ㊧ DMG MORI やまと郡山城ホール 武道場2階 ㊨ だれでも ㊩ 3ヵ月4,000円(月4回練習) ㊫ 新田 ☎ 54-0310・090-9113-8401	六ヶブランドゴルフクラブ ㊦ 毎週月・金曜 9:00～11:30 ㊧ 総合公園施設ホウワグラウンド ㊨ 市内在住者 ㊩ 入会費2,500円/月500円 ㊫ 森下 ☎ 55-0889
A-Winds & M's Joint Concert ~All my loving~ ㊦ 11月12日(日) 13:30～ ㊧ DMG MORI やまと郡山城ホール 大ホール ㊨ だれでも ㊩ 無料 ㊫ awinds.nara.since1999@gmail.com ☎ 080-5719-7132	フォークダンス・1日講習会 ㊦ 11月30日(木) 9:30～11:30 ㊧ 三の丸会館 小ホール ㊨ 市内在住・在勤の女性 ㊩ 無料 ㊫ 動きやすい服装 ㊫ フォークダンス・アマリリス・中嶋 ☎ 090-5240-9194 	「金融の勉強会」会員募集 ㊦ 毎月第3木曜 13:00～15:00 ㊧ 社会福祉協議会 ㊨ だれでも ㊩ 無料 ㊫ 佐伯 ☎ 080-5359-4297	笑って免疫力を上げる笑いヨガ ㊦ 毎月第1・3月曜 10:00～11:00 ㊧ 総合公園施設 ㊩ 500円 ㊫ ミヨシ ☎ 090-9623-4881 
家事と家計の勉強会 ㊦ 11月16日(木) 10:00～11:40 ㊧ 大和郡山市役所交流棟 2階交流ルーム2 ㊨ だれでも ㊩ 資料代150円 ㊫ 大林 ☎ 090-4035-7674			小中学生バレーボールクラブ ㊦ 毎週火・土曜 夜間・日曜 午前 ㊧ 矢田南小学校 体育館 ㊨ 県内在住小学3年生～中学生 ㊩ 月1,000円 ㊫ ホワイトパンサーズ・上田 ☎ 090-7109-1479

「グラスリッツェンで作るマイグラス体験」受講者募集

好きな柄を選んでグラスに彫り込みます。プレゼントにもどうぞ。

日時=12月10日(日) ①10時～11時30分 ②13時30分～15時

場所=市民交流館「きんぎょの駅」

対象=市内在住・在勤 (小学生は保護者1人付き添いが必要です。)

定員=各10人 費用=500円(材料費込み)

申込・問合せ=11月14日(火)までに返信用ハガキに住所・名前を記入し直接市民交流館へ(9時～17時まで)

郵送の場合は往復ハガキに①講座名②希望時間帯③郵便番号④住所⑤受講者名・ふりがな⑥年齢⑦電話番号を必ずご記入の上、11月14日(火)必着で市民交流館(〒639-1132 高田町92-16・☎51-1155・土日受付)へ

※定員をこえた場合は、11月15日(水)13時30分に市民交流館にて公開抽選し、ハガキで結果を通知します。



日 時	タイトル名	場所・座席	料 金	チケット 発売場所	未就 学児
11/18 (土)	開演14:00 (開場13:30) 奈良フィルサロンコンサート 音楽の土曜日 Vol.202 ～ピアノトリオ～秋風そよぐ音の空間～	レセプション ホール 全席自由	2,000円	発売中 [ホ] ※定員の80人になり次第締切。	×
出演:上田 真由美(ピアノ)、袴田 さやか(ヴァイオリン)、大西 泰徳(チェロ) 曲目:モーツァルト/ピアノトリオk 502、ユーモレスク 愛の賛歌、ピアソラ/ブエノスアイレスの冬 ほか					
12/16 (土)	開演17:00 (開場16:30) 優良ホール100選認定10周年記念 大和郡山市民劇団「古事語り部座」公演	大ホール 全席自由	1,000円	発売中 [ホ][口][e+]	—
12/17 (日)	開演13:00 (開場12:30) 歌劇 ふることぶみⅢ ～ゆめく歴史篇～				
脚色・演出・出演:松村 武、音楽:サキタハデメ、出演:大和郡山市民劇団「古事語り部座」					
12/23 (土)	①開演14:00 (開場13:00) DMG MORI やまと郡山城ホール ライブハウスシリーズ vol.10 ②開演18:00 (開場17:00) ①アルケミストと上野まなコンサート ②THE・ミンストレル	レセプショ ンホール 全席自由	①5,000円 ②3,000円 ※公演当日に別途ドリンク券 (500円)をお買い求めく ださい。開場時間よりド リンク・軽食を販売します。	発売中 [ホ][口][e+]	×
出演:①アルケミストと上野まなコンサート:アルケミスト、上野 まな ②THE・ミンストレル:蒲原 隆雄(ギター・ボーカル)ほか					
12/24 (日)	開演14:00 (開場13:30) 音楽のおくりもの'23	小ホール 全席指定	500円 ※3才未満は無料です が、席が必要な場合は 有料。	※11月5日(日)10:00～発売 開始。 ※発売初日の電話予約13:00～。 [ホ]	○
出演:三の丸少年少女合唱団、やまと郡山城ホール少年少女マリンバ教室(6年生)、大和郡山市音楽芸術協会会員					

※チケット欄の記号＝発売場所 [ホ]:DMG MORI やまと郡山城ホール窓口 [㊦]:チケットぴあ [口]:ローソンチケット [e+]:イープラス



市長てくてく城下町 216

「はつらつ じゅんけい号」

大和郡市長 上田 清

ようやく秋らしくなった令和5年10月14日、南部公民館で高齢者の移動支援を担う『はつらつ じゅんけい号』の出発式が行われました。

市が無償で貸し出す車両を地域のボランティアの運転により、青葉台地区をモデルケースとして最寄りのスーパーまで送迎するしくみで、一昨年スタートした矢田地区の『おでかけGO』に続く取り組みですが、地元の誇り筒井順慶のイメージを生かした明るく元気が出るネーミングで、多くの方々に利用いただくことを期待しています。

お世話をいただいた筒井地区社会福祉協議会をはじめ関係の皆様には心から感謝申し上げます。

一方、平成15年から運行が始まったコミュニティバス『元気城下町号』は必要に応じて路線の見直しやバス停を新設しながら、3路線となって15年以上となりますが、民間の路線バスを取り巻く環境が大きく変化するなか、地区社協を中心に誕生し、育ちつつある

のが矢田や筒井における移動支援事業ということになると思います。

行きたいところ、用事があるところに移動すること、移動できること、それは日常生活においてとても大切なことではないでしょうか。

そこで、市役所内に公共交通のあり方検討委員会を設け、外部の意見も取り入れながら、本市の実情にあった公共交通のあり方を具体的にお示しできるよう議論を重ねているところです。

コミュニティバスの再編、デマンド交通、AIの活用、そして地域における移動支援、さらにはそれらの組み合わせなど、持続可能なことを条件に、取り組んでいきますのでご理解ご支援のほどお願いいたします。

いずれにしても、基本となるのは地域における支えあいや助け合いであり、高齢者に限らずさまざまな方々の移動支援を通じて、地域のつながりや絆が深まることを心から願っています。